



生協ひろしま

CSR Report 2016

2015年度の事業・社会・環境についての報告



《生協とは》

生協は暮らしを豊かにしたいという組合員の願いを実現するためにみんなが話しあい、力を合わせて商品を開発し、商品・サービスを通じた暮らしの見直しに取り組む消費者団体の協同組織です。一人ひとりには弱い立場の私たちもみんな力で合わせれば大きな力を生み出すことができます。みんなの協力で造られている生協は、組合員自身が出資し商品を利用し、自分（組合員）たちの手ですすめていく組織です。

《基本理念》

私たちは、協同の力で、より豊かなくらしの創造と平和な社会創りに貢献します。

編集方針

生協ひろしまは2006年に「企業の社会的責任」を意味するCSR経営を進めることを宣言しました。事業と組合員活動から成り立つ生協ひろしまのCSRに関する取組みをステークホルダーの皆さまに報告いたします。この報告書は生協ひろしまの基本理念に則して推進している事業や活動、その進捗状況を報告することを基本とします。

「CSR Report」の発行にあたって

生協ひろしま 専務理事 横山 弘成

良質な共生社会づくりに貢献します



2015年度は安全保障関連法案や同時多発テロ・TPP問題・食料品の値上げなど、私たち消費者の暮らしへの厳しさ、及び不安・不満が増大する1年でした。

2016年4月には最大震度7の熊本地震が発生し、大きな犠牲となる大災害となりました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。生協ひろしまでは宅配・店舗での募金に取り組み、約2,985万円の募金を組合員の皆様からお預かりしました。また日本生協連等からの要請で、ボランティアセンターの運営や物資仕分け、福祉の専門知識をもつ職員派遣などにも積極的に取り組みました。

暮らしを取り巻く情勢や組合員のニーズもスピードを増して大きく変化しています。生協ひろしまの意志を持って、生協の理念や平和への思いなど大切にしなければならないこと、商品やサービスの質など進化させなければならないことに取り組む重要性が増しています。

2016年度は次期中期計画の初年度となります。確実に成果が実感できるよう、安定した事業運営を行うことで地域になくならない生協ひろしまを実現し、良質な共生社会づくりに貢献できるよう取り組んでまいります。

本レポートは1年間の諸活動をまとめて紹介しています。多くの方にご高覧いただき、率直なご意見やご助言をいただければ幸いです。 2016年6月

発行 行：2016年7月
者：生活協同組合ひろしま
〒739-0495
広島県廿日市市大野原1-2-10

問い合わせ先：総合企画室
TEL 0829-50-0409
FAX 0829-50-0352
URL <http://www.hiroshima.coop>
E-mail hcoop@mail.hiroshima.coop

ホームページ



フェイスブック



本レポートは生協ひろしまホームページでも公開しています。—— http://www.hiroshima.coop/about/csr_report/index.html

食

「食の安全・安心」について正しく知り、より多くの組合員に広げていくため、定期的な情報発信を行い、学習や話し合いの場を作りました。



米づくりを通じて農業と食について学びました

「石見米づくりの会」、「於手保あきろまんの会」には合わせて137名が登録、田植えや稲刈りで交流しました。

地産地消交流会を開催

高野牛乳交流会や天然スイーツ交流会（ぶどう等）など年間を通じて、生産者と組合員の学習と交流を深めました。

ハートランドで農業体験

小松菜やミニトマトなどを供給しているハートランドで農業体験を企画「とうもろこし作り、芋ほり体験」に144名が参加しました。

新産直政策を策定しました

新産直3原則で新たな産直提携を結び、安心して利用できる商品を増やしました。

平和

被爆70年を迎え、被爆者から生の証言を聴く時間も限られてきています。被爆の実相を継承し、核兵器廃絶の重要性を広く伝える活動を行っています。



2015年4月、ニューヨークで開催されたNPT再検討会議に生協代表団を派遣、生協ひろしまからも3名が参加しました。

現地での被爆証言や「原爆展」をサポートし、被爆の実相を広げる取り組みを行いました。

8月5日、全国から14生協、53名の子ども達が参加して、「子ども平和会議」が開催されました。

子どもたちによる平和のアピール文が発表されました。

市民平和行進を開催し平和の大切さをアピールしました。

2015年度は県内6コース、953名が参加しました。

平和の折り鶴昇華再生事業

平和公園に捧げられた折り鶴の再生に組合員280名が参加、450kgの折り鶴の解体に協力しました。折り鶴は、カレンダー、名刺、封筒、ノートに再生され、全国の生協、取引先様に紹介しました。



子育て支援

子育てに関わるコミュニケーションの場づくりや情報発信を行い、行政、関係団体と協力し安心して子育てができる地域づくりに取り組みました。



店舗で「ちびっこひろば」を展開

親と子、親と親、子と子のコミュニケーションが図れる場づくりに取り組みました。2015年度は94回開催し、1,173名が参加しました。

子育て支援サービス「ちゅきちゅきCLUB」で子育て世代の買い物をサポート

2015年は6,707名の方が会員となりました。会員を対象とした子育てセミナーも開催されました。

はじめてばこ

TSS開局40周年子育て支援プロジェクトに協賛「はじめてばこ」のお届けを生協ひろしまがおこないました。

全事業所で「こども110番」に取組み見守り活動を行いました。

福祉

「だれもが安心して住みづつけられる地域づくり」を目指し、地域と共助関係を築きながら、共に生き、支え合う社会の実現にむけ取り組んでいます。



地域包括支援センターと協力し、認知症サポーター研修を県内3カ所で開催

組合員により学習会も開催されました。

生協ひろしまLPAの会による介護医療と社会保障の学習会を開催

消費者ネット広島に協力し、消費者トラブルの学習会を開催

寄ってこ一家等だれもが集える居場所づくりに取り組みました。

述べ123回511名の方が参加されました。



地域・社会貢献

地域社会の期待や要請に応え、地域の防災、防犯活動、災害時の支援活動、ボランティア活動に参加、地域社会に貢献していきます。



県内7市との防災協定を締結

新たに江田島市との災害協定を締結しました。

東日本大震災から5年。被災地に広島お好み焼き隊を派遣する活動を継続しています。

2012年から73名を被災地3県に派遣、2,422枚のお好み焼きを振る舞いました。

ネパール大地震に対し、緊急支援募金に取組みました。

ユニセフを通じ12,149,458円を被災地に送りました。

関東・東北豪雨災害に対し緊急募金に取組みました。

日本生協連を通じ12,498,348円を被災地に送りました。

環境

地球にやさしい暮らしをすすめます。

リサイクル推移

商品の配送時、店頭でチラシや飲用パックの回収を行い資源の有効活用に取り組んでいます。

マイバッグ持参等の持参率は88.4%

広島県とマイバッグ等の持参とレジ袋の削減に関する協定を結びマイバッグの持参とレジ袋の有料化に取り組んでいます。レジ袋の収益金を活用し、尾道支所の照明をLEDに変更しました。

※中国5生協から寄せられたリサイクル品は、コープCSネットの子会社「ハートコープおのち」で加工しています。

項目	回収形態	回収実績量 (t)					再生品
		2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	
飲用パック	支所・店舗	108.0	99.7	94.8	99.7	77.3	コアロンロール
たまごパック	支所・店舗	50.4	46.6	46.5	47.8	49.1	たまごパック
発泡トレイ	支所・店舗	22.0	20.9	20.4	20.8	21.3	トレイ
透明トレイ	店舗	4.1	3.9	4.9	5.2	5.0	トレイ
シッパー内袋	支所	55.4	39.8	58.4	54.5	47.6	再生フィルム、文房具
チラシ類	支所	4,296	4,319	4,386	4,681	4,684	チラシ
ペットボトル	店舗	30.3	46.3	26.7	24.5	28.3	プラスチック原料
合計		4,566.2	4,576.2	4,637.7	4,933.5	4,912.6	

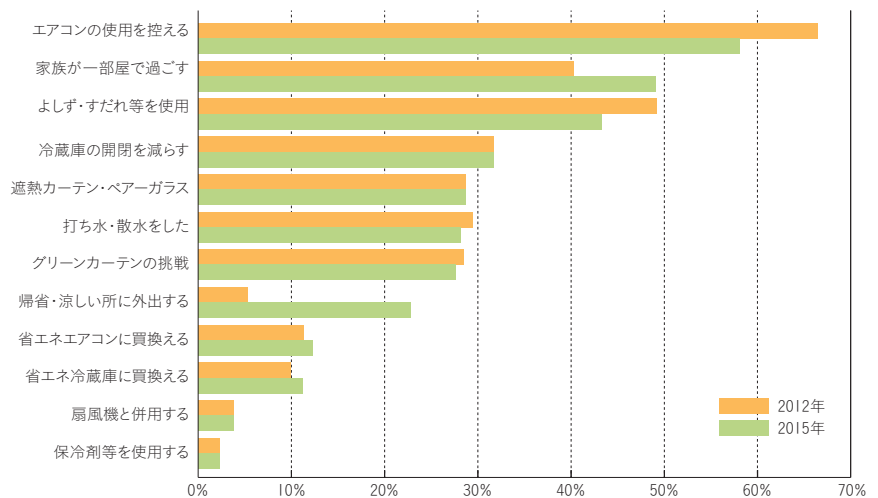
省エネの見える化

組合員参加による「暑さトライアル」を毎年実施し情報提供を行っています。2015年は359世帯がトライアルに参加しました。

「家族が一部屋で過ごす」、
「図書館など涼しい場所に行く」など
クールシェアと言われる省エネ行動が
定着してきています。



暑さ対策の省エネ行動(3年前との比較)



事業活動による環境負荷の軽減

事業活動によるエネルギー資源の投入 電気使用量を2.5%削減しました。

項目	使用量	単位	前年対比
電気	20,176	千kWh	97.5%
都市ガス	22,643	m3	95.9%
LPガス	32,634	m3	79.6%
水道	74,688	m3	99.0%
灯油	825	ℓ	106.3%
車両(軽油)	671,000	ℓ	97.0%
車両(LPG)	47,982	ℓ	86.9%
車両(ガソリン)	195,172	ℓ	87.4%
注文書等商品案内	6,372	t	102.0%
シッパー内袋	157	t	105.4%
レジ袋	4.4	t	97.8%
トレイ	11.6	t	92.1%
ラップ(インスタアール)	9.5	t	114.5%
ドライアイス	1,549	t	79.4%

資源投入の割合の高い電力は空調の適正温度の設定、不必要な照明の消灯、クールビズ、デマンド対策などの取り組みにより前年対比で使用量を削減することができました。

環境

生協ひろしまでは環境保全を効果的に推進してゆくため、環境負荷や保全の費用と効果の把握を行っています。

環境保全コスト

(単位:千円)

主な取組み内容	13年度	14年度	15年度	前年対比
浄化槽の点検、グリストラップ清掃	2,629	3,687	3,635	98.6%
紙類等のリサイクル	1,504	672	625	93.0%
生ごみ、廃食油、魚残渣のリサイクル	5,235	5,280	5,453	103.3%
一般・産業廃棄物の処理・処分、ごみ袋	35,189	34,959	33,793	96.7%
害虫駆除	3,235	3,445	3,381	98.1%
再商品化委託料	3,860	3,437	2,263	65.8%
合計	51,652	51,480	49,150	95.5%

経済効果

(単位:千円)

効果内容	13年度	14年度	15年度	前年対比
紙類、発泡スチロール等のリサイクル	38,551	55,618	76,684	137.9%
レジ袋使用削減分	11,735	10,579	10,383	98.1%
再商品化委託料削減分	7,118	9,041	7,140	79.0%
合計	44,359	65,157	94,207	144.6%

組織概要

(2016年3月31日現在)

名称 生活協同組合ひろしま
 創立 1984年10月 (昭和59年)
 本部 広島市西区草津港2-8-42
 役員 理事長 小泉 信司
 専務理事 横山 弘成
 常務理事 宗本 干城
 活動エリア 広島県全域 (定款)
 組合員数 396,880名
 県内加入率 31.9%

出資金額 129億7,594万円
 供給高 426億7,329万円
 福祉事業収入 12億2,296万円
 その他事業収入 15億1,333万円
 従業員数 総合職員 592人
 専任職員 292人
 パートナー職員 684人
 福祉専門職員 179人

数字で見る2015年度 実現できたこと

(2015年4月～2016年3月末)



供給高 426.7億円

(計画比98.8% 前年比101.2%)

共同購入他 333.7億円

(計画比98.0% 前年比101.5%)

店舗 93.1億円

(計画比101.8% 前年比100.2%)

組合員数 396,880名

(計画比99.0% 前年比99.6%)

出資金 129.8億円

(計画比99.4% 前年比99.4%)

共済事業	CO-OP共済 たすけあい	CO-OP生命共済 あいあい	CO-OP定期生命共済 あいぶらす	CO-OP 火災共済	CO-OP共済 ずっとあい生命	CO-OP共済 ずっとあい医療	合計
新規加入者数(名)	11,991	42	2,579	203	182	2,695	17,692
加入者累計(名)	152,933	3,620	34,069	19,317	1,308	14,227	225,474
前年比(%)	101.4%	92.3%	105.8%	96.7%	112.5%	121.6%	105.1%
給付件数(件)	30,254	726	2,957	81	2	1,202	35,213
前年比(%)	100.4%	130.3%	108.1%	69.2%	100.0%	108.9%	102.8%
給付実績(千円)	1,163,825	124,204	353,818	18,200	6,000	74,087	1,740,134
前年比(%)	99.0%	331.2%	118.5%	31.6%	300.0%	113.1%	165.6%

福祉事業

12.2億円

(計画比97.9% 前年比101.2%)

居宅支援……………165,563千円
 デイサービス…181,355千円
 小規模多機能…42,172千円
 訪問介護……………459,926千円
 研修受講料……………2千円
 障がい者相談……………21,773千円
 障がい者支援……………282,611千円
 福祉用具カタログレンタル…69,563千円

eふれんず

(インターネット注文)

供給高 24.9億円

(供給高に占める割合7.5%)

会員数 47,086名

移動店舗

(ぶちこーぶ)

廿日市市・佐伯区・西区・
安佐南区・安佐北区・
東区・安芸高田市

供給高 0.8億円

(計画比89.3% 前年比103.5%)

夕食宅配

(思いやりコープ弁当)

平均食数 2,325食/台

供給高 3.8億円

みんなで参加しました。

【産地・工場見学】

●30グループ 18産地・工場へ 716名参加

【保障の見直し活動】

●48カ所 1,425名参加
 暮らしの保障 アドバイザー認定者
 初級1,259名 (職員:775名 組合員:484名)
 中級 596名 (職員:389名 組合員:207名)

【こーぶくらぶ】

●40グループ 215名

【商品モニター】●375名 【商品テスター】●12名

「声」を届けました。

【私もひとこと】

●5,288件 ※商品お届け表

【あなたの声いかします】

●549件 ※店舗にて

【「こーぶぱれっと」へのおたより】

●2,368件

【ホームページ】

●アクセス件数/425,407件

●メール/532件

「お互いさま」の輪

【くらしの助けあい】

(2015年4月～2016年3月)

●活動協力金/1,901,017円
 ●総活動時間/7,423時間 (97%)

●登録者数

援助希望者/延べ1,201人

活動者/延べ1,157人

新聞で紹介された (2015年度新聞記事) 生協ひろしまの取組み



5月9日	小松菜産直取引調印式	日本農業新聞
6月6日	NPT再検討会議振り返り	朝日新聞
6月17日	人事	中国新聞
6月26日	広島県農業生産者支援制度	日本農業新聞
8月4日	ピースナイター	中国新聞
9月13日	関東・東北地域緊急募金	読売新聞
10月7日	虹のコーラス核廃絶祈り歌の集い20年	中国新聞
12月18日	「高野 優」子育て講演会を開催の告知	朝日新聞
1月7日	部長人事	中国新聞
1月24日	江田島市と防災協定締結	読売新聞

他事業者との共同イベント



ピースナイター2015を開催



フラワーフェスティバル
「赤ちゃんサポートステーション」設置



テレビ新広島
開局40周年プロジェクト
「Thank you for zero」に参加

上記実績の詳細については第32回通常総代会議案書及び別冊をご確認ください。